

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 1

(平成17年5月分)

号機	2号機	定期検査	第7回定期検査		
件名	スクラムパイロット電磁弁の振動音について				
月日	平成17年5月2日(火)	発生	発見	確認	
場所	原子炉建屋	設備	制御棒駆動機構	設備区分	その他
設備概要	原子炉を緊急停止(スクラム)する際には、空気作動弁を開いて制御棒を挿入します。スクラムパイロット電磁弁は、この空気作動弁の開閉を制御するためのもので、電気信号で動作する弁です。				
所見	<ul style="list-style-type: none"> <li>スクラムパイロット電磁弁137弁のうち2弁から通常よりも大きな振動音が確認されました。(5月2日)</li> <li>作動試験を実施した結果、電磁石による駆動部A側から振動音が発生していることを確認しました。(5月2日)</li> <li>弁の動作に問題はなく、また、弁の外観や温度にも異常はありませんでしたが、念のため、2弁とも新品の電磁弁に交換しました。(5月9日)</li> </ul>				